

しみず元気プロジェクト 2020年度報告



事業の仕組み

「しみず元気プロジェクト」は、静岡市内の企業や商店が取り扱っている特定の商品を『寄付つき商品』として販売し、売り上げの一部を市民活動団体やNPO法人に贈る取り組みです。

2020年度は

5つの企業に参加いただき、売り上げの一部を寄付金として4団体に贈呈しました。寄付金を贈呈することにより活動をサポートするということだけでなく、当事業をきっかけに様々なつながりを作ることも目的としています。8月11日、市水市民活動センターで交流会を開催し、「原藤商店」から「影絵劇団いちばん星」へ、寄付金の贈呈を行い、今後の事業についての意見出しも行われました。



また、それに先立ち6月3日には「炭焼きハンバーグ&お野菜グラッヂェ」から、「特定非営利活動法人静岡市里親家庭支援センター」への寄付金の贈呈式を行いました。集まった1年間の寄付金で、今回は新1年生の2人と里親さんたちを招き交流会を行いました。

支援センターの方々と数人のお姉さんたちも集い、お子さんたちは嬉しさを隠しきれない様子。皆さんの笑顔と美味しい食事で、楽しい時間を過ごすことができました。

右のポスターは、元気プロジェクト発足当初から協力をいただいている清水区役所地下の「どんぶり屋ありがとう食堂」の取り組みを紹介するものです。

食堂で「こども食堂応援！日替定食」を食べると、その売り上げの一部が「くさなぎこども食堂」へ寄付されます。

活動を振り返る

元気プロジェクトは「地域を良くしたいと考え、実際に活動をしている人」と「活動を応援したい人」、そして「地域」をつなぐ活動です。事務局として、その活動のサポートや、広報の部分において、課題があると感じられました。

課題に向き合い、体制の見直し等を含め、来年度以降の活動に展開していきます。



募集しています！！

「地域を良くしたいけど活動資金が・・・」や、「応援したいけどどんな活動があるか分からない」といった疑問をお持ちの皆さま、元気プロジェクトではそんな声を募集しています。ぜひ、下記よりご連絡ください。

